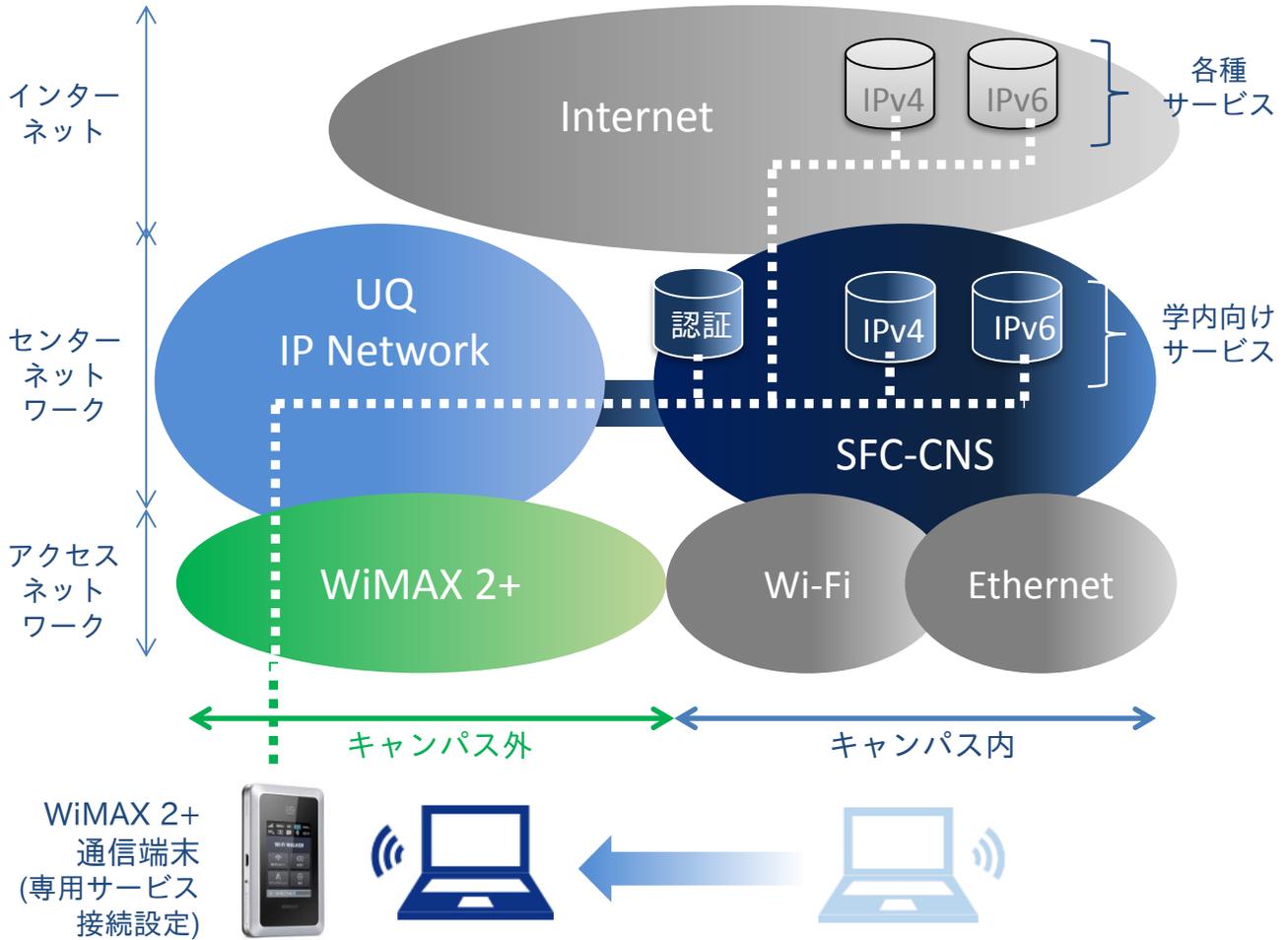


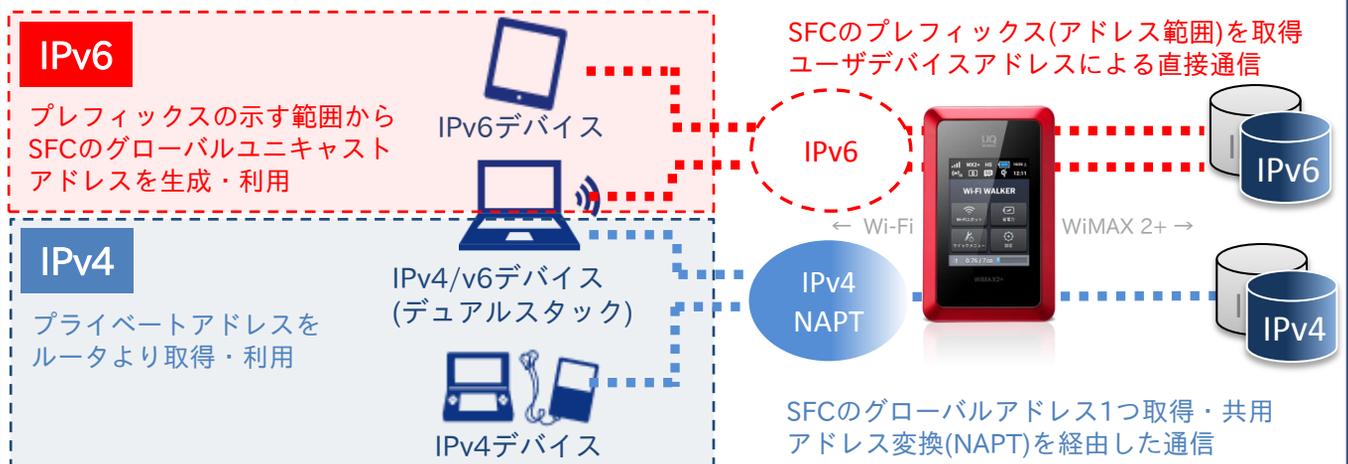
[1] ネットワーク構成イメージ

WiMAX 2+網との直結により、IPv4/IPv6共にトンネリングのオーバーヘッドや複雑さを排し広域エリアでシンプルでシームレスな学内・インターネットアクセスを実現します。



[2] IPv4/IPv6通信イメージ

ユーザデバイスの対応状況に応じてIPv4/IPv6両方の通信を利用することが可能です。



*IPv6はWiMAX 2+またはLTE(オプション)接続時に利用できます。従来のWiMAX接続時はIPv4のみ対応します。